



国土交通省
福島工事事務所
松川砂防出張所

松川砂防つうしん

H15.3.25
号外

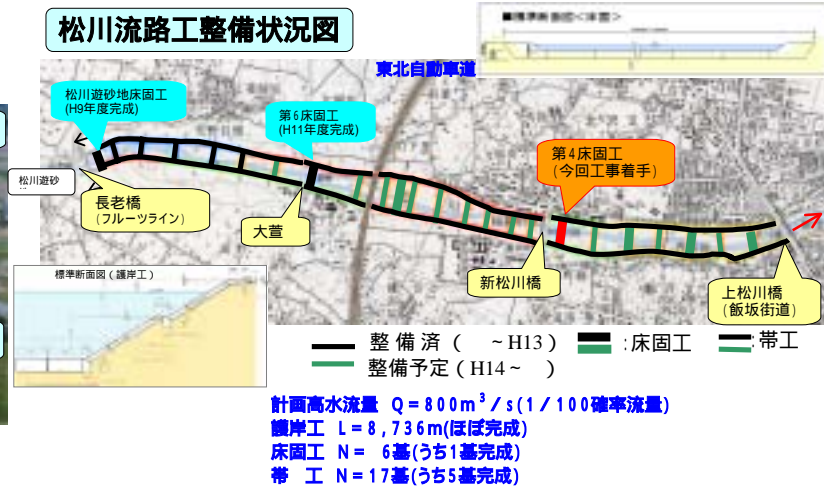


平成15年3月下旬より、松川流路工 第4床固右岸工事 に着手します。

整備の進む 松川流路工

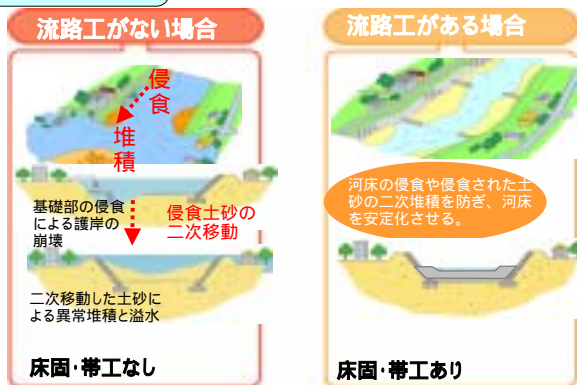


松川流路工整備状況図



松川流域は、**直轄火山砂防**として、昭和39年から、国が護岸等の整備に着手し、護岸は、ほぼ完成しています。近年、記録的な豪雨等により、各地で浸水被害が多発する中、松川は、昭和33年以降降水害に見舞われていませんが、昨年の台風21号(10月)の際は、下流域で、堤防天端まで残り1.5mまで水位が上昇しました。松川流路工の必要性が、再認識される**危険な事態**でした。

松川流路工の役割



流路工とは、扇状地など柔らかい地質の土地で、川が左右に方向を変えたり、河岸や河床が、流れの勢いでえぐれてしまったり、逆に土砂がたまって、洪水の際に、人家や田畑に大きな被害を与えることがないように、土砂や洪水の安全な流路をつくり、速く安全に下流に流す施設です。ふつう「床固工」「帯工」「護岸工」を組み合わせたものです。

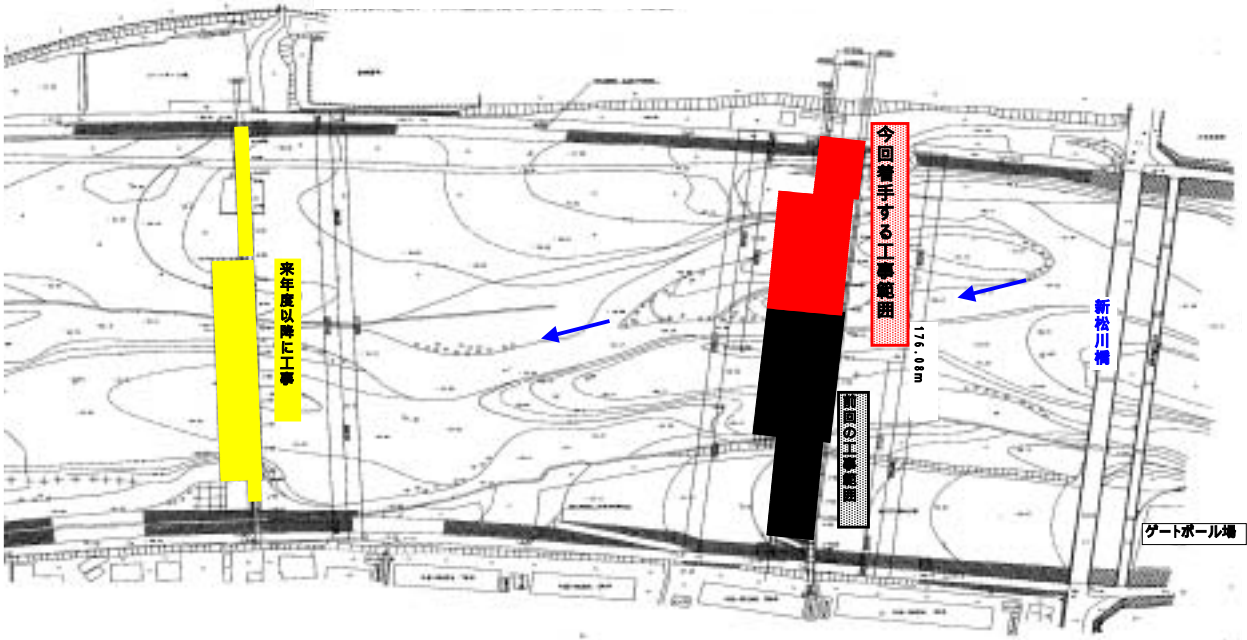
平成14年12月7日から平成15年3月28日まで「松川流路工 第4床固工事」として、松川の左岸側の工事を行ってきましたが、右岸側の工事に着手します。(工事期間 平成15年3月下旬～平成15年9月19日予定)

引き続き市街地(松川橋下流の市営川前団地周辺 南沢又地内)での工事となるため、周辺住民の方々には、騒音等のご迷惑をおかけすることになりますが、ご容赦下さい。

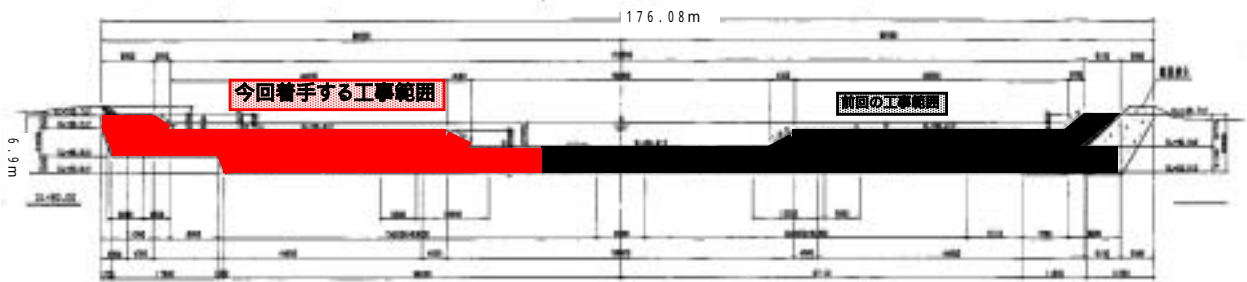


松川流路工第4床固完成予想図

松川流路工第4床固工平面図



第4床固構造図



計画(工事)諸元
 ・長さ L=176.8m ・高さ H=6.9m
 ・床固工のコンクリート V=1,680m³



松川流路工第4床固工事の様子(H15.3月現在)

砂防工事というと、人里離れた山の中の工事が多く、あまりなじみがないと思います。「**松川流路工第4床固工事**」は、市街地での砂防工事、ということで、住民のみなさんに、砂防について知って頂くため、情報BOXの設置等、いろいろ試みてみました。少しでも砂防に、関心を持っていただければ幸いです。

ひきつぎ、「**松川流路工第4床固右岸工事**」でも、理解を得る努力を続けていきたいとおもいますので、ご意見、ご感想、ご質問など、是非、松川砂防出張所におよせください。

よってがんしょ！ 松川砂防出張所へ

お気づきの点や知りたいことなど、お気軽にどうぞ！

〒960-2261 福島市町庭坂字遠原三8-1

TEL 024-591-1207 FAX 024-591-5527

福島工事事務所ホームページ

発行：国土交通省 東北地方整備局

福島工事事務所 松川砂防出張所

<http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp/>

